

図書館だより

No.358 2021/12/23



都農町民図書館
都農町大字川北5448番地2
【開館時間】 9:30~18:00
【電話】0983-25-3316
【HP】<http://tsuno-lib.jp/>

いまだにコロナ禍が続いていますが、今年は「図書館まつり」と「クリスマス会」、2つのイベントを開催することができました。ありがとうございました！しかし、まだ規模を縮小しての開催でしたので、いつものようなイベントができるまでまだ少し時間がかかりそうですね。



クリスマス会(12月4日)



読み聞かせボランティア
黒木京子さん



さいごにはサンタさんから
プレゼント♪



年末年始の休館は、

12月28日から1月4日までです。

休館時の本の返却は、
ブックポストをご利用ください。

1月5日から平常通り

開館いたします



新年カレンダー配布予定

2022年1月5日(水)

午前9時30分~

※感染状況により変更になる場合があります。



【パネル展】

NOSAI「宮崎の農村」写真展
~なつかしの風景 今もなお~
12/1(水)~1/5(水)

1月の休館日

- ◆毎週火曜日
- ◆1~3日 年始特別休暇
- ◆10日(月) 成人の日
- ◆27日(木) 資料整理日

館内特集



図書館にある漫画



トラとミケ 1 いとしい日々

ねこまき著

夕方になるとお味噌のいい匂いがしてくる老舗のどて屋「トラとミケ」は、ぼーちゃん猫ふたりで切り盛りしています。「ねことじいちゃん」の作者が描く、常連さんとの「ねこ模様」。『女性セブン』連載を単行本化。

スナックキズツキ

益田 ミリ著

都会の路地裏でひっそり営むスナックがある。今宵も疲れた人がふらり立ち寄る。アルコール以外、だいたいある、ちょっと風変わりなスナック。くたくたな夜に、ほっと一息つきませんか。益田ミリの描き下ろしコミック。

ぼくのお父さん

矢部 太郎著

ずっと家において、一緒に遊び絵を描く、ぼくのお父さん。ただの変わり者？ それとも、理想のお父さん？「大家さんと僕」の著者が実の父を描く、ほのぼの家族漫画。『小説新潮』連載に加筆修正。

ひとり事

キューライス著

35歳独身の坂元は、取り憑く幽霊のハルに気づかずに、日々美味しい料理を作り…。ファンタジックなストーリーと絶品料理を堪能できる一冊。33品のレシピ付き。Webサイト『オモコロ』掲載を加筆・再構成して書籍化。

有名すぎる文学作品をだいたい10ページくらいの漫画で読む。ドリヤス工場著

太宰治、芥川龍之介、夏目漱石、森鷗外、カフカ、トルストイなど……古今東西の名作70作以上をだいたい10ページで読む。最強＆最ゆるの文学ガイド！

NEW

新着図書案内

直近1カ月購入・寄贈のうち、32冊をご紹介します。

【歴史・時代小説】	御坊日々
<p>明治20年、東京浅草の東春寺は、相場師も兼ねる僧侶・冬伯と弟子の玄泉が切り盛りしている。経営不振に悩む料理屋の女将・お咲が寺を訪れ、店に“幽霊”が現れたというが…。全5話を収録。『週刊朝日』連載に加筆修正。</p>	

【演芸・タレント】	我が家は前からソーシャル・ディスタンス
<p>コロナ、夫婦、家族、健康、お金、終活…。中高年の悩みを一笑両断! 笑えて心も癒される、きみまる流・生き方のコツを紹介。講演内容をもとにした紙上漫談も収録する。</p>	

【日本の小説】	赤と青とエスキース
<p>メルボルンの若手画家が描いた一枚の「エスキース(絵画)」。日本へ渡って30数年、その絵画は「ふたり」の間に奇跡を紡いでいき…。仕掛けに満ちた書き下ろし連作短篇集。</p>	

【人生訓】	70歳が老化の分かれ道
<p>「最後の活動期」をどう過ごすかで、老化は遅くなる! 30年以上にわたり高齢者医療の現場に携わってきた著者が、要介護を遠ざけ、自立した晩年をもたらす70代の健康術、医療との付き合い方などを紹介する。</p>	

宿命(リベンジ)	
【日本の小説】	石原 慎太郎

邯鄲の島遙かなり 下	
【日本の小説】	貫井 徳郎

らんたん	
【日本の小説】	柚木 麻子

むき出し	
【日本の小説】	兼近 大樹

おはようおかえり	
【日本の小説】	近藤 史恵

李王家の縁談	
【日本の小説】	林 真理子

怖ガラセ屋サン	
【ホラー・怪談】	澤村 伊智

闇祓	
【ホラー・怪談】	辻村 深月

ぼくらはアン	
【推理・ミステリー】	伊兼 源太郎

レインメーカー	
【推理・ミステリー】	真山 仁

中野のお父さんの快刀乱麻	
【推理・ミステリー】	北村 薫

ブラックガード	
【推理・ミステリー】	木内 一裕

共犯捜査	
【推理・ミステリー】	堂場 瞬一

剣樹抄 2 不動智の章	
【歴史・時代小説】	冲方 丁

塞王の楯	
【歴史・時代小説】	今村 翔吾

鬼役 3 乱心	
【歴史・時代小説】	坂岡 真

夜叉の都	
【歴史・時代小説】	伊東 潤

一汁一菜でよいという提案	
【料理】	土井 善晴

暮らしのアイデアスイッチ	
【生活・実用】	soeasy

月夜の森の梟	
【エッセイ】	小池 真理子

傘のさし方がわからない	
【エッセイ】	岸田 奈美

寂聴残された日々	
【エッセイ】	瀬戸内 寂聴

おうちストレスをためない習慣	
【医学】	杉岡 充爾

最強脳	
【医学】	アンデシュ・ハンセン

心はどこへ消えた?	
【心理】	東畑 開人

不安と折り合いをつけてうまいこと老いる生き方	
【人生訓】	中村 恒子

母のトリセツ	
【家族関係】	黒川 伊保子

少女たちの戦争	
【手記・ルポルタージュ】	中央公論新社